

適切な情報管理のために

- 使用する PC にはウイルス対策ソフトをインストールしましょう。
- システムやアプリは常にアップデートし、最新の状態に保ちましょう。
- 外部に漏れると困るようなデータを安易に保存しないようにしましょう。
- メールを送信する場合は、宛先が正しいか確認しましょう。また TO や CC に設定したメールアドレスは、お互いに見えてしまいます。不特定多数にメールを送る場合には BCC を利用するなど、使い分けに注意しましょう。
- 心当たりのあるメールアドレスからのメッセージであっても、なりすましの可能性があるため、記載されている URL や添付ファイルを不用意に開かないようにしましょう。
- 他人の個人情報の取扱いには、細心の注意を払いましょう。
- SNS 等に投稿する場合は、正確な情報が確認をし、内容・公開範囲に十分注意しましょう。



万が一、情報漏えい・紛失が発生した場合や情報流出に気付いた場合は、速やかに担当の教職員に報告してください。

大切な情報、 しっかり管理していますか？



日本大学は情報管理を徹底します

あなたの何気ない行動が 深刻な事態に...

私たちの周りには多くの情報が溢れています。
あなたの何気ない行動が思わぬ情報漏えいを引き起こし、
あなただけでなく周りの人も巻き込むような深刻な事態につながることもあります。
情報漏えいの危険は、身近に潜んでいることを自覚しましょう。

公共の場所でのPC使用

カフェ等の公共の場所でPCを開いて作業・会議・ミーティング等をする場合は、重要な情報を第三者に盗み見される可能性がありますので、注意しましょう。



置きっ放し

PC、スマートフォン、書類等を置きっ放しにすると盗難に遭い、大切なデータが流出する可能性があります。管理には十分注意しましょう。



不適切なID・パスワード管理

他人に推測されやすいパスワードの利用や複数のサービスで同じパスワードを使いまわすのはやめましょう。
また、友人等と安易にPC、タブレットやID・パスワードの貸し借りをすることもやめましょう。



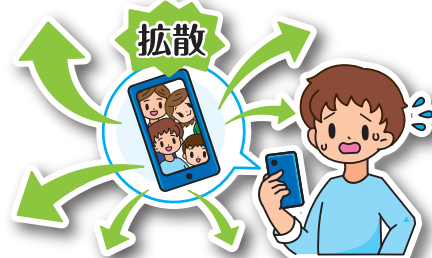
安易な個人情報の入力

緊急性を装ったり不安をあおるメッセージは、なりすましによるものかも知れません。不用意にURLを開いたり、誘導されたサイトで安易にアカウント情報やクレジットカード番号を入力しないようにしましょう。



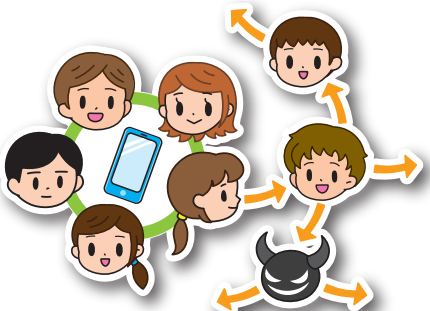
SNS への投稿

SNSへの投稿は、その特性をよく理解していないと、自分や友人の情報が全世界に拡散する可能性があります。ひとたび拡散すると止めることができません。投稿する場合には、内容・公開範囲に十分注意しましょう。



グループトークの利用

グループトークでの連絡は、グループ全員が情報を共有することができ便利ですが、情報が拡散する可能性があります。取扱いには注意しましょう。



不正使用・不正コピー

不正にアップロードされた音楽や映画等をコピー、ダウンロード、インストールすることは著作権法などに違反する行為です。絶対にやめましょう。



この他、公共の場所や飲食店で使用できる無料のWi-Fiの使用にも注意が必要です。通信が暗号化されているかを確認することはもちろんのこと、暗号化されていたとしても安全であるとは限りません。また、無料のWi-Fiに接続している間は、パスワードなどの重要な情報を入力しないように注意しましょう。

